

# 事業概要：大郷町かわまちづくり事業

申請者	宮城県大郷町					初回採択回	令和7年度第2回募集
事業計画期間	R7-R11年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	343,000千円 (66,600千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野（大項目）	強い経済分野
目的・効果	<p>・大郷町の中央を流れる吉田川河川敷に多目的広場等を整備し、堤防上に産地直売所、物販、レストラン等の機能をもった商業施設（大郷町かわまちづくり観光交流拠点）を新設し、新たな町内の観光資源として、町への滞留時間を延長させ、観光消費額の増加など、様々な波及効果をもたらす拠点施設とする。</p> <p>・観光消費額の増加に向け、地域資源を生かしたソフト事業開発を進める。</p>						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	<p><b>【事業概要】</b> 令和元年東日本台風により破堤した吉田川堤防の改修や河道掘削工事に併せ、河川空間を新たな賑わい拠点として整備する。河川敷には、広大な多目的広場やパークゴルフ場、堤防上には産地直売所、物販、レストラン等の機能をもった商業施設（大郷町かわまちづくり観光交流拠点）を整備し、観光消費額の増加を図る。</p>						
	<p><b>【ソフト事業】</b>総事業費43,000千円 持続可能な拠点とするため、事業者や利用者のニーズ調査を実施するとともに、官民連携による施設整備手法の導入検討を実施する。また、都市・地域再生等利用区域の指定を受けるため、施設整備や供用開始後に実施する社会実験企画の計画策定及び実証実験・検証を行う。 R8年度事業：社会実装検証業務委託（委託料）23,000千円</p> <p><b>【拠点整備事業経費】</b>総事業費300,000千円 河川空間を賑わいの拠点として整備するため、子育て世代の家族や活動的な高齢者層をターゲットにした河川敷や堤防上の施設整備を行う。 R8年度事業：河川敷施設設計業務委託（委託料）3,300千円 R8年度事業：河川敷施設整備工事（工事費）40,300千円</p>						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域の観光消費額（+2.1億円） ②施設年間来訪者数（+35万人） ③滞留時間（+90分） ④地域連携事業実施数（+10回）</p>					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	<a href="https://www.town.miyagi-osato.lg.jp/">https://www.town.miyagi-osato.lg.jp/</a> ※今後掲載予定